

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	平成26年度第5回吉川市介護福祉推進協議会
開 催 日 時	平成27年3月9日(月) 午後3時00分から 午後4時30分まで
開 催 場 所	保健センター1階 診察室
出席委員(者)氏名	中村 信委員、矢野 義光委員、戸張 英男委員、 大脇 利彦委員、飯嶋 芳子委員
欠席委員(者)氏名	峯尾 武巳委員、越川 千春委員
担当課職員職氏名	いきいき推進課 課長 伊東 孝 いきいき推進課 課長補佐兼 介護給付係長 海老沼 浩行 高齢福祉係長 酒匂 淑子 いきいき推進課介護給付係 秋田 真菜美
会議次第と会議の 公開又は非公開の別	(1) 第6期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 (案)のパブリックコメントの結果について (2) 第6期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の 素案について (3) その他
非公開の理由(会議を 非公開にした場合)	
傍 聴 者 の 数	2名
会議資料の名称	・第6期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画のパブ リックコメントの結果について ・第6期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 素案 ・指定介護予防支援の業務委託について
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	矢野 義光委員、飯嶋 芳子委員
その他の必要事項	なし
審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	

<p>開 会</p> <p>会長あいさつ</p> <p>議事 中村会長</p> <p>議題 (1) 第6期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)のパブリックコメントの結果について</p> <p>中村会長</p> <p>中村会長</p> <p>矢野委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉川市も平成27年1月に人口が70,000人を超え、高齢化についても、65歳以上の方が2月1日現在で14,600人で高齢化率20.8%となっている。全国平均では25%を超えており、比較的若い市であるが今後は確実に高齢化社会となる。</li> <li>・今回の協議会では、昨年12月に実施されたパブリックコメントの結果報告と第6期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画素案について、忌憚なきご意見・ご審議をお願いしたい。</li> </ul> <p>議事の前に矢野委員、飯島委員を議事録署名委員に指名する。</p> <p>(事務局説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントの結果について、以下のとおり回答し素案を修正したことを報告する。</li> <li>・整理番号1 意見：「計画策定の趣旨」に続いて介護保険制度改正の内容を掲載した方が良いのではないか。 回答：意見を反映し、介護保険制度改正の主な内容を掲載する。 意見：今後の高齢化を考慮し第7期計画で小規模の特別養護老人ホームを1か所考えてはどうか。 回答：第6期計画期間中に2か所の特別養護老人ホームが開設される予定であり、第7期計画以降の特別養護老人ホームの整備の必要性については、第6期計画の中に供給量と需要量を見込み、判断していく。</li> <li>・整理番号2 意見：介護保険サービスだけの支援策と、介護保険サービスと障害福祉サービスが連携した支援策を盛り込んでいただきたい。 回答：40歳未満の方や特定疾病に該当しない方への対策は、社会福祉課で障がい者計画等に盛り込んでおり、切れ目のない支援体制を整えているところであり、ご理解いただきたい。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご質問やご意見はあるか。</li> <li>・介護保険制度改正の主な内容を掲載したことは、市民にとって分かりやすく良いと思う。</li> <li>・前回は話したが地域包括ケアシステムは極めて抽象的で、もう少し具体的なものがないと市民の方は分からないのではないか。</li> <li>・また、供給とは、1つはどれだけ需要があるかだが、もう1つはそれを支える人材がいるのか・どのように支えるかが重要となる。制度改正で加算が増えるが、加算は体制が整わないとありえない。よって、人材補給・人材育成は考えねばならない問題である。</li> </ul>
--	---

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの内容については素案の33ページに詳細があり、前回からさらに手を加え、分かりやすく図解入りで説明している。</li> <li>・人材育成については全くそのとおり。法改正により各都道府県に補助金が新たに創設され、施設の充実に関する補助金と人材育成に絡んだ基金活用も打ち出されている。県と協議を重ね、人材育成に市が取り組めるのであれば今後関わらせていただく考えである。定着率を上げることについても、基金含め今後検討する考えである。</li> <li>・市のホームページに市内介護事業所の求人情報を更新し掲載しているのので、そちらもご活用いただきたい。</li> </ul>
大脇委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人情報を載せても、応募がないのが現状である。市ホームページだけでなく、様々な場所に掲載はしているが反応がない。市で直接話ができる面接会のようなものを開く場を提供することはできないか。ハローワークでは実施しているが、地域で働きたいと考える人も多いので市で行っていただけると助かる。</li> </ul>
矢野委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人情報を出しても反応がない上、隣近所で取り合いになってしまうこともある。対象が少ないのに受験資格をあげる・養成することは困難である。もっと抜本的に自治医科大学のような就学援助等の体制を全体で作る必要があると思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報提供になるが、吉川駅北側にある東洋医療専門学校で県の委託を受け、介護職員の育成事業を手掛けている。ハローワークに登録し就職活動を行っている方々が、失業手当をもらいながら2年間学ぶことで資格を取得できるという事業がある。今後、こちらについては募集期間が短いこともあり、商工課と連携して情報提供に努めたいと考えている。</li> </ul>
矢野委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護の専門学校にも声はかけているが、他事業所への内定率が高く、人材不足は変わらないのが現状である。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東洋医療専門学校には介護現場での介護職員の需要を示してあり、吉川市も関わっていけるよう協議中である。</li> <li>・面接会についても、今後どのように行えるか考えていく。</li> </ul>
矢野委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員は女性が多いが、家庭があり勤務にも限界がある。そちらの配慮も今後必要と思われる。</li> </ul>
中村会長 委員全員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご質問やご意見はあるか。 無しという声あり</li> </ul>
議題 (2) 第6期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の素案について	<p>(事務局説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素案について、抜粋し以下の内容を説明。</li> <li>第6章 介護サービス量・給付費などの見込み</li> <li>・12月に開催した第4回介護福祉推進協議会では、10月までの実績からの見込みだったが、今回可能な限り最新のデータを反映し</li> </ul>

	<p>資料を作成している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1節については、各サービスの内容と第5期の実績、第6期の見込み量について説明。地域支援事業に移行するサービス以外は概ね増加傾向で一定量のサービスを見込んでいます。</li> <li>・第2節では介護保険サービスを年度ごとに積み上げ、介護保険料の積算をするための給付費の見込み及び地域支援事業費の見込みについて説明している。介護予防事業（新しい総合事業）については、吉川市は平成29年4月からの開始で考えている。</li> <li>・第3節では保険料の算出方法について説明しているが、所得段階及び保険料額については3月議会で審議するため空欄になっている。3月議会終了次第、完成品として報告させていただく。</li> </ul>
中村会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご質問やご意見はあるか。</li> </ul>
中村会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの実現に向け、素案にもあるが地域包括支援センターの機能充実が必須となる。機能充実のためには現在の3人体制では難しいのではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターの職員は法の中で主任ケアマネージャーが1人、社会福祉士が1人、保健師が1人と、3職種については1人ずつ配置するよう定められている。現在、特に要支援者のケアプラン作成業務が対象者の増加もあり膨大で、他の業務にも力を入れたいが動けない状態になっていると聞いている。</li> <li>・他自治体の状況を確認すると要支援者の増加に伴い、ケアプラン作成を行う職員の配置を行うことで、職員の負担軽減に対応している事例がある。良ければ第6期の中で吉川市も検討していきたいと考えている。</li> </ul>
矢野委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険料を算出する上で国から定められた様式や算式等の提供はあると思うが、吉川市の高齢者でサービスの受給対象者は何割いるのか、最終的に1人あたりいくらかかるのかを把握する必要があると思う。</li> <li>・現時点で国の方針が決まっていないので、今回の協議会で吉川市の計画ができて幅があるのではないかと危惧している。認知症やターミナルケアについても、同様である。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定者の見通しについても素案に掲載されており、給付費の積算もこの見通しを基に行っている。</li> <li>・保険料の所得段階について、国は9段階を例示したが、所得段階数や保険料額は市の判断が大きく影響する。そのことについてはご理解いただきたい。</li> </ul>
矢野委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人についても、小規模なところは今後厳しくなる。定員18名以下の通所介護事業所については今後移行もあるが、処遇改善など行えるのだろうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉川市には定員18名以下の小規模な通所介護事業所が多く、平成28年度に移行となると指定も吉川市になるため、その点しっかり支援していこうと考えている。</li> </ul>

<p>中村会長</p> <p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難しい用語については、例年同様に巻末に用語集をつけるということによろしいか。</li> <li>・前回同様、巻末に用語集をつけさせていただく。</li> </ul>																				
<p>中村会長 委員全員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他にご質問やご意見はあるか。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">無しという声あり</span></li> </ul>																				
<p>議題 (3)その他</p> <p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは議題3 その他に入ります。何かあるか。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">無しという声あり</span></li> </ul> <p>(事務局説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほど話にも出た地域包括支援センターの要支援者のケアプラン作成については、居宅介護支援事業所に委託することができる。委託した場合は協議会に凶る必要があるため、今年度1月末時点の実績を報告させていただく。</li> <li>・実績は以下のとおり。 <table data-bbox="478 940 1212 1131" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>第一包括支援センター</td> <td>県内</td> <td>13事業所</td> <td>(42件)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>県外</td> <td>1事業所</td> <td>(1件)</td> </tr> <tr> <td>第二包括支援センター</td> <td>県内</td> <td>8事業所</td> <td>(20件)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>県外</td> <td>1事業所</td> <td>(1件)</td> </tr> <tr> <td>第三包括支援センター</td> <td>県内</td> <td>5事業所</td> <td>(9件)</td> </tr> </table> </li> </ul>	第一包括支援センター	県内	13事業所	(42件)		県外	1事業所	(1件)	第二包括支援センター	県内	8事業所	(20件)		県外	1事業所	(1件)	第三包括支援センター	県内	5事業所	(9件)
第一包括支援センター	県内	13事業所	(42件)																		
	県外	1事業所	(1件)																		
第二包括支援センター	県内	8事業所	(20件)																		
	県外	1事業所	(1件)																		
第三包括支援センター	県内	5事業所	(9件)																		
<p>中村会長 委員全員</p> <p>閉会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他に何かご意見等あるか。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">無しという声あり</span></li> </ul>																				

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成27年3月31日

署名委員 夫野義光      署名委員 飯島芳子